

2学期終業式 講話 ■令和4年12月22日

No.25 「クリスマス 5」

校長先生の言葉は、皆さんの心に届いていますか？

さて、これは何でしょう？

そう、ゆずです。なぜゆずでしょう？

そう、今日は冬至だからですね。

小学生が選ぶ今年のニュースランキング

第3位「King & Prince」のメンバーの脱退、

第2位「ウクライナとロシアの戦争」、

そして第1位は「安倍元総理銃撃」でした。

アドベントカレンダーですが、ここまでよくルールを守ってできました。23、24日の分も今日の帰りに開けてくださいね。

今週のお題は、2学期にあった、うれしかったこと、楽しかったことですが、友達が増えてうれしかった、友達と遊べて楽しかったなど、友達関係が多かったでしょうか。あと縄跳び大会、学習発表会、社会見学、オリエンテーリングなどの学校行事もたくさんありました。たくさん校長室で遊んだことなどもありました。

特に注目したいのが、「図工のチロの絵を描いたのが楽しかった。」と「算数の授業が楽しかった」というものです。学校行事が印象に残ることはよくありますが、授業が楽しかったというのは、すばらしいことだと思います。学校は何をするところですか？そう、お勉強をするところですよ。そのお勉強が一番のよき思い出に残るとするのは、この2学期が充実していたということだと思います。

それでは、前回のお話の続きです。まずは、まわりの人と、ここまでのお話のあらすじを聞き合ってみましょう。休んでいた人もよくわかりましたか？

ちなみに、このあらすじを聞き合う勉強は、欧米諸国ではわりとよく行われるのですよ。特に3つの公用語があるベルギーなどでは、言葉が通じにくいこともあり、このあらすじ学習は効果の高い学習として有名です。では、お話の続きを讀ん

でいきましょう。

以上でお話は終わりです。

では、このお話のすてきなところ、心がジーンとしたところ、いいなあと思ったところをまわりの人と聞きあってみてください。

「まわりの大人が、助けてくれたところ」「ふくびきがひけたところ」などがよかったという声がよくありましたね。

この本の題名は、ここではあえて発表しません。司書の山本先生に紹介されて、この本を読みましたので、図書館に戻しておきます。気になる人は探してみてください。

今日も最後まで聞いていただきありがとうございました。1月10日始業式でみなさんの元気な笑顔に出会えますように。メリークリスマス。よいお年をおむかえください。